

高齢者保健福祉計画

介護保険事業計画

高齢社会が進み、2015年（平成27年）には、4人に1人が65歳以上になると予測され、高齢者の健康づくりや介護予防が重要な課題になってきます。

市では、第4次高齢者保健福祉計画と第3期介護保険事業計画を策定し、高齢者一人ひとりが自分らしく生きがいを持って生活できる社会の実現を目指していきます。

①いきいき長寿課長寿福祉係 ☎443121 介護保険係 ☎443152 介護予防係 ☎443158
健康づくり推進課健康指導1係 ☎427275



高齢者パソコン教室

高齢者の現状と人口推移

平成7年、袋井（旧袋井市・旧浅羽町）の人口は、74,826人・65歳以上の方は、10,487人で高齢化率（総人口に占める割合）は14%で、約7人に1人が65歳以上です。

平成17年10月1日現在の人口は、84,175人になり、高齢化率は16.9%（約6人に1人が65歳以上）となっています。

袋井は、県内では、14歳以下の人口割合が高く、若いまちですが、65歳以上の方が占める割合も緩やかに上昇しています。

高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画の概要

健康かな生活ができる健康づくり

いきいきと安心して生活ができる環境づくり

介護予防のシステムづくり

社会全体で介護を支えるシステムづくり

高齢者保健福祉計画

①健康づくり②福祉サービスの推進③社会参加による生きがいづくり④高齢者支援の基盤づくり

介護保険事業計画

①介護予防の推進②介護サービスの基盤整備③介護サービスの質の向上④新しい介護サービスシステムの構築⑤低所得者対策の充実



「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」

「高齢者保健福祉計画」は、平成18年度から20年度までの計画です。65歳以上の高齢者のために、介護保険事業計画との整合性を図り、高齢者保健福祉サービスに取り組みます。「介護保険事業計画」は、平成18年度から20年度までの計画です。要介護者などの状況を的確に把握し、介護サービスの必要量を算定するなど、需要と時代に即したサービスを計画的に進めていきます。

計画の基本理念

- 「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」の基本理念
1 健やかな生活ができる健康づくり
・主体的な健康づくりへの支援
・健康教育・相談体制の充実
・健康診査の受診や事後指導の推進
・正しい生活習慣の推進



- 2 いきいきと安心して生活ができる環境づくり
・社会活動を通じた生きがいづくり
・生涯学習やスポーツを通じた生きがいづくり
・就労を通じた生きがいづくり
・福祉の活動支援サービスを通じた環境づくり
3 介護予防のシステムづくり
・地域包括支援センターの設置・運営
・自立支援の推進
・福祉サービスの充実
4 社会全体で介護を支えるシステムづくり
・地域のネットワークづくり
・介護予防事業の推進
・低所得者への介護保険料軽減負担の活用
・重度要介護者に対する入所施設の整備
・サービス事業者への助言や指導
・人材の確保
・低所得者の利用者負担金の対策

高齢者のための介護予防サービス (問)いきいき長寿課介護予防係 ☎44-3158 福祉課福祉係 ☎23-9213

Table with 2 columns: サービスの種類 (Service Type) and サービスの内容 (Service Content). Rows include: 通所型介護予防事業, 訪問型介護予防事業, 介護予防出前講座, 認知症予防セミナー, 認知症予防教室, 紙おむつ支給, はいかい高齢者家族支援サービス, 成年後見制度(1)による審判請求.

(1)成年後見制度...判断能力が十分でない成年者(認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など)が、財産管理(契約締結・費用支払いなど)や身上監護(施設や介護選択など)についての契約などの法律行為を行うのが困難な場合や悪質商法の被害などに遭った場合に、これらの人々を守るための制度(イミダス2006(抜粋))

